

推計学大意

週 2 時間 2 単位

機械学科参照

応用物理学実験

週 3 時間 1 単位

機械学科参照

応用原子核物理学概論

週 2 時間 2 単位

電気学科参照

信頼性工学

15時間 1 単位

工場管理

週 2 時間 2 单位

機械学科参照

工業経済

週 2 時間 2 単位

機械学科参照

特許法

15時間 1 単位

機械学科参照

情 報 工 学 科

〔基 础〕

力学及び演習 B

電気学科参照

数学及び数学演習 B 第 1

電気学科参照

数学及び数学演習 B 第 2

電気学科参照

情報数学第 1 及び演習

週 4 時間 (講義 2 時間, 演習 2 時間) 3 単位

1. 数学と数学的構造, 2. 有限体と有限環, 3. グラフ理論,
4. 確率・統計 (4.1 確率分布, 4.2 特性関数, 4.3 最小 2 乗および相関)

情報数学第 2 及び演習

週 4 時間 (講義 2 時間, 演習 2 時間) 3 単位

1. 記号論理学, 2. 命題論理, 3. 述語論理, 4. 述語論理の意味論,
5. 導出原理とその応用, 6. 様相と内包

情報処理基礎第1及び演習

週4時間(講義2時間, 演習2時間) 3単位

1. 順序回路, 2. 状態の等価性と両立性, 3. 順序回路の簡単化,
4. 入出力応答特性, 5. 有限記憶順序回路, 6. 順序回路の合成法

情報処理基礎第2及び演習

週4時間(講義2時間, 演習2時間) 3単位

1. 形式言語とオートマトン, 2. 正規言語と有限オートマトン,
3. 文脈自由言語とブッシュダウンオートマトン,
4. 決定性文脈自由言語, 5. 文脈規定・句構造言語とチューリング機械,
6. 言語の族, 7. 決定問題

数値解析第1及び演習

週3時間(講義2時間, 演習1時間) 2.5単位

1. 数の表示と誤差, 2. 連立一次方程式, 直接法と反復法,
3. 非線形方程式の解法, 4. 行列の固有値

数値解析第2

週2時間2単位

1. 補間, 直交多項式, 2. 数値積分, 3. 離散型フーリエ変換,
4. 常微分方程式の数値解法

〔電気・電子〕

線形回路論及び演習

週3時間(講義2時間, 演習1時間) 2.5単位

回路網方程式, 交流回路論, 4端子回路網, 回路網合成, 過渡現象論

電気物性基礎論及び演習

電気学科参照

電子回路工学第1

電気学科参照

電子回路工学第2

電気学科参照

電子回路工学第3

電気学科参照

〔通信〕

情報ネットワーク

週2時間2単位

- 通信システムの概要, トラヒック, 交換, データ通信,
コンピュータネットワーク

伝送と符号の理論

電気学科(情報伝送基礎論) 参照

通信工学第1

電気学科参照

通信工学第2

電気学科参照

[計算機ハードウェア]

計算機工学第1

週2時間2単位

計算機の基本構造、数と命令の表現、記憶装置、演算装置

計算機工学第2

週2時間2単位

入出力と割り込み、同期式制御と非同期式制御、逐次制御と並列制御、並列演算

マイクロプログラム、データフロー

ディジタル情報回路第1及び演習

週4時間（講義2時間、演習2時間）3単位

ディジタル技術の展望、数体系、論理数学、基本ゲート回路、

組合せ回路の論理設計、エンコーダ・ディコーダ、順序回路の論理設計、

フリップ・フロップ、カウンタ、シフトレジスタ

ディジタル情報回路第2及び演習

週3時間（講義2時間、演習1時間）2.5単位

算術演算回路、記憶回路、ディジタル・アナログの相互変換、

マイクロ・プロセッサ、特殊機能のディジタル回路、計算機援用による回路設計

入出力機器

週2時間2単位

記憶装置

週2時間2単位

計算機援用設計・製図

週2時間2単位

計算機援用設計・製図のための装置、形状生成の手法、

コンピュータグラフィックス

[計算機ソフトウェア]

プログラミング基礎第1

週2時間2単位

計算機言語PASCALを用いてアルゴリズム生成法の講義を行い、また、計算機による実習を行う。

プログラミング基礎第2

週2時間2単位

フォートラン・プログラミングに関する講義と演習。

プログラム言語論

週2時間2単位

1. プログラム言語の定義,
2. プログラム言語の分類 (2.1 手書き的言語, 2.2 宣言的言語,
2.3 色々な言語),
3. プログラム言語の処理系 (3.1 字句解析, 3.2 構文解析, 3.3 意味解析,
3.4 最適化, 3.5 コード生成, 3.6 インタプリタ)
4. コンパイラ・コンパイラ

ソ フ ト ウ ェ ア 工 学

週2時間2単位

ソフトウェアの設計, 開発, 管理, 保守, および評価に関する基本手法と諸問題

オペレーティングシステム

週2時間2単位

1. オペレーティングシステム (OS) とは, 2. OSの歴史, 3. バッチ処理,
4. マルチプログラミングとTSS,
5. プロセス制御 (5.1 プロセスの記述, 5.2 プロセスの同期と通信)
6. メモリ管理, 7. ファイル管理, 8. システム記述言語

非 数 値 处 理

週2時間2単位

1. 非数値処理とは (1.1 文字列処理, 1.2 数式処理, 1.3 リスト処理)
2. 非数値処理言語,
3. LISPプログラミング (3.1 S-式, 3.2 ラムダ記法, 3.3 LISPプログラミングシステム)
4. LISPの応用 (4.1 自然言語処理, 4.2 数式処理, 4.3 エキスパートシステム)

アルゴリズム設計・解析

週2時間2単位

1. 計算モデル,
2. アルゴリズム設計法 (データ構造, 再帰法, 分割統治法, バランス法, 動的計画法)
3. 各種のアルゴリズム (ソーティング, グラフ構造, 行列)
4. 計算の複雑さとNP完全性

デ タ ベ ース 論

週2時間2単位

1. 基本データ構造 (データ管理モデル, ハッシュファイル, インデックスファイル, B-木, 可変長レコードファイル)
2. データベースモデル (関係データモデル, ネットワークデータモデル, 階層データモデル)
3. 関係データベース (データ処理言語, データベースの論理設計, 質問処理)
4. 分散データベース

〔応用情報処理〕

パターン情報処理

週2時間2単位

パターン認識基礎（認識の過程、決定木と統計的決定法、特徴量の抽出と評価）、
画像処理（画像情報の解析、変換、認識・理解の基礎）

人工知能基礎

週2時間2単位

1. 序、2. 問題解決法、3. 知識表現法、4. 問題解決システム、
5. 自然言語処理、6. 知覚、7. 学習、8. 人工知能用言語

時系列情報処理

週2時間2単位

時系列、相関関数とパワースペクトル、線形システムの入出力スペクトル、
最適推定理論、ウィーナフィルタ、カルマンフィルタ、スペクトル推定法、音声
情報処理、信号検出理論

生体情報処理

週2時間2単位

1. ニューロン、2. 感覚系における情報処理、3. 高次中枢における情報処理、
4. 運動・調節系における情報処理

[システム]

自動制御学第1

週2時間2単位

1. 緒論、2. 状態方程式と伝達関数、3. 過渡応答特性、4. 周波数応答特性、
5. 安定制御、6. フィードバック制御系の特性

自動制御学第2

週2時間2単位

1. フィードバック制御系の特性設計、2. 最適レギュレータ、
3. 状態オプザーバ、4. デジタル制御、5. 非線形制御

数理計画法

週2時間2単位

1. 計画問題と最適化手法、2. 線形計画法、3. 非線形計画法、
4. 動的計画法、5. 多目的計画法

信頼性工学

週2時間2単位

1. 信頼性に関する基本概念、2. 確率と簡単な信頼度計算、3. 保全と信頼性、
4. 信頼性設計、5. 故障解析法

信号処理理論

週2時間2単位

1. アナログ信号とデジタル信号、2. デジタルシステム、
3. フーリエ解析、4. 連続システム、5. デジタルフィルタ

情報計測工学

週 2 時間 2 単位

ロボットにおける計測技術、信号処理技術、制御技術、について講義する。

〔教養、実習、実験〕

情報工学序論

週 2 時間 2 単位

ガイダンス、情報工学科の教育・研究について

情報工学実験第 1

週 3 時間 1 単位

情報回路基礎、情報機器・電子

情報工学実験第 2

週 3 時間 1 単位

IC、LSI、インターフェイス

情報工学実験第 3

週 3 時間 1 単位

システム、制御

情報工学特別講義A

週 2 時間 2 単位

情報工学特別講義B

週 2 時間 2 単位

特 別 研 究

工 場 見 学

2 単位

工 場 実 習

2 単位

電気及び通信法規

電気学科参照

〔そ の 他〕

機械工学通論

電気学科参照

工 場 管 理

機械学科参照

工学概論第 1

機械学科参照

工学概論第 2

機械学科参照

工学概論第 3

機械学科参照

工 業 経 済

機械学科参照